

通期の課題と見通し

さらなる企業価値の向上を目指す

今後の経済状況につきましては、原油価格や素材価格の高騰、米国景気の減速や中国経済の成長鈍化による輸出の減少などに加えて、国際的なテロの影響も懸念されるなど、先行き不透明な状況にあります。

そのような状況にあって、積極的にITを活用し経営改善を図ることは、規模の大小を問わず全ての企業に求められています。

当社グループは今後も、中長期的な経営戦略に基づき、複写機からコンピュータ、通信機器、インターネット、回線、サプライ、保守サービスまでを一社で提供できるワンストップソリューション力を活かして「ミッションステートメント」の具現化に努め、さらなる企業価値の向上を目指してまいります。

通期の見通し

以上により、通期の連結業績見通しといたしましては、平成17年7月21日に上方修正いたしましたとおり、売上高3,986億円(前年同期比7.0%増)、営業利益208億60百万円(前年同期比22.6%増)、経常利益210億70百万円(前年同期比23.7%増)、当期純利益109億30百万円(前年同期比2.8%減)を計画しております。

(単位:百万円)

	平成16年12月期	平成17年12月期 (計画)	
	金額	金額	増減率
売上高	372,481	398,600	+7.0%
営業利益	17,009	20,860	+22.6%
経常利益	17,036	21,070	+23.7%
当期純利益	11,247	10,930	-2.8%